



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)  
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ  
「ロータリーは機会の扉を開く」

(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

3月 入会記念日 おめでとうございます

- 3月12日 北橋茂登志会員 昭和56年
- 3月22日 早栗 義文会員 平成30年
- 3月13日 久保 幸一会員 平成20年
- 3月25日 遠藤友一郎会員 平成 5年

本日の卓話者

片瀧 千尋 氏 (かたぶち ちひろ)

1999年4月28生まれ 21歳 大学生  
ROTEX会長  
スポンサークラブ 大阪天王寺ロータリークラブ  
2016-2017にアメリカニューヨーク州の7170地区に派遣していただきました

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
<p>3月25日(木) テーマ 「青少年プログラムについて」 卓話者 第2660地区ROTEX会長 片瀧 千尋 様 卓話担当者 清水 一人地区青少年交換委員</p>	<p>4月1日(木) テーマ 母子の健康月間卓話 「コロナを乗り越える」 卓話者 徳谷 章子 様 卓話担当者 福田 忠会員</p>	<p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 真実かどうか</li> <li>2. みんなに公平か</li> <li>3. 好意と友情を深めるか</li> <li>4. みんなのためになるかどうか</li> </ol>

♪ 四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第26回例会 本日のプログラム

開 会 (点鐘)	通算第2116回例会
・ロータリーソング	「四つのテスト」
・ソングリーダー	本間一成会員
・来客紹介	友好委員

会 食

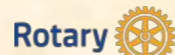
・歌とピアノ	木下裕子
・会長報告	川口栄計会長
・幹事報告	福田 忠幹事
・委員会報告	各委員長
・出席報告	出席委員
・ニコニコ箱報告	SAA
・卓話	

閉 会 (点鐘)

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥65,000
本日までの累計	¥1,916,500 (64%達成)
3月末の予算額	¥2,990,000
出席報告	
前回 3月18日	3週前 2月25日
会 員 総 数	58名
出 席 会 員 数	35名
出 席 率	68%

出席免除を除く MUを含む  
修正出席率 58.82%

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30  
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間  
 会長:川口栄計 幹事:福田 忠 会報・雑誌委員長:三島敏宏 事務局:安部亜希子  
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階  
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp



Vol. 47

世代を紡ぐ

インタビュー

「テーマ 私の奉仕活動について」

大阪難波ロータリークラブの設立時の様子は、これまで創立記念卓話等で話してきました。併せて先に掲載されていたチャーターメンバーの望月会員のインタビューで良く理解できました。また、奉仕活動の様子はいろいろの参加会員から話され、特に北橋会員の和太鼓部の活躍と、和太鼓演奏の意義を知ることができました。そして会員各位の趣味や経験談等、各ロータリーアン個人のことを更に深く知ることができ、この掲載は大変素晴らしいが非常に良い企画だと思っています。

そこで、今回は長期に渡り奉仕活動を行っている四天王寺悲田院について少し話してみたいと思います。もともと、私の父である谷口雅彦が大阪市中央区南歯科医師会会長を務めていた時に、有志の歯科医と共に一九六五年より悲田院において歯科診療奉仕活動を行っており、それは、当クラブが加わる十年ほど前から行われていました。当初父だけは、毎週土曜日に欠かさず奉仕活動を行っており、そこに私が加わり、最終的には私の息子までもが加わることとなって、親子三代にわたって、約五



谷口 勉 会員

十年間歯科診療奉仕が続けられ、多くの老人達から喜んで感謝されています。私が引き継いだ当初は、日常業務が終わった金曜日の夜から悲田院の準備を行うのは非常に激務で、あの時はとても大変でしたが、感謝深く思っています。

現在は、毎年6月に虫歯予防の意識高揚と健康増進を図ることを目的として、西川きよし氏と家族を始めとして芸能人や当クラブの和太鼓部と共に歌とピアノ演奏担当の木下裕子さんによる歌唱指導等が開催されて大変好評で、大いに喜ばれています。

当クラブとしては、クラブ創立翌年の一九七七年より慰問が開始されました。元々の悲田院の建物は各々孤立しており、移動が困難でした。そこで、各建物を結ぶ渡り廊下を寄贈したのが最初の奉仕活動となりました。その後一九八六年望月会長年度に、釜山西北R.O.C.、台中西南R.O.C.の合同奉仕活動としてテレビモニターが寄贈され、二〇〇三年吉田会長年度には小型テレビが寄贈されました。更に萩原会長年度に継続的に大阪難波R.C.が支援しているとの証となる植樹を行い、菟田会長年度には大ホールへの音響設備の寄贈、更に昨年度西野会長年度にはカーテンチャーター三脚が贈呈され、それぞれ大変感謝されました。

皆出席について質問されたのでお話しします。入会以来皆出席を続けているのは、前出の父である谷口雅彦からの教養で、「ロータリークラブは出席が第一。出席しないロータリーの本質はわからない。」という言葉を守ってきただけです。一度きりだと決めたら簡単に変わらないうという私の信条で、そのルーティンが戦術になります。当時、小学五年生だった私は周りの大人たちが言っていた「富国強兵」欲しがりますが、勝つまでは教育のもと、日々お国の為に考え、ゆくゆくは特攻隊員に志願しようと考えていました。しかし、戦況が悪化していき、大阪にも空襲が増えてきたので、疎開をするようになりました。その時の疎開先でのいじめは今では想像がつかない程酷いものでした。周りの人たちはほとんど逃げ帰っていく中、私はそれに耐え、疎開が終わるまでその生活を続けました。この時の経験が「初志貫徹」という私の一部となっています。

これからは行ける限り奉仕活動が続けていく覚悟ですが、あとは若い熱心な会員各位にお願いしたいと思っています。

これからの予定

- 3月25日(木) ~ 4月30日(金) 献血週間
- 4月 1日(木) 例会・定例理事会
- 4月 8日(木) 例会
- 4月14日(水) 友好ゴルフ(万壽ゴルフクラブ)
- 4月15日(木) 例会
- 4月22日(木) 例会

## 3月は「水と衛生月間」です

前回の記録 第25回 3月18日(木)

★来客紹介：ありません。

★会長報告：川口会長

1. こんにちは。3月18日例会の会長報告を行います。いよいよ春めき、暖かくなってきました。例会も引き続き感染防止対策を徹底しながら進めていきたいと思っております。また様々な親睦活動も、任期も残すところわずかではありますが、皆様方にお喜び頂ける企画を幹事・友好委員長と共に考えております。是非、ご案内がありましたら、感染防止対策と収容率を加味しながら実行する所存ですので、出席可能な会員の方はご参加ください。
2. さて本日の「ロータリアンの足跡」は、チェスリー・R・ペリーであります。ポール・ハリスにして「ロータリーの施工者」と評された全米ロータリー連合会(後のRI)初代事務総長であります。繰り返しますが、1ポール・ハリス、2アーサー・フレデリック・シェルドン、3アーチ・クランプ、4ハーバード・テラー、5ベンジャミン・フランク・コリンズ、に続く6人目のロータリークラブに貢献した世界的な著名人ですが、ロータリアンとしてこの6名の名前は是非とも知っておいていただきたいと思えます。また1911年、「The National Rotarian」(後の「The Rotarian」)をポール・ハリスと共に創刊し、初代編集長を務めました。さらに1940年代戦時下ではウィンストン・チャーチル、トーマス・マン、H・G・ウェルズ、マハトマ・ガンジー、J・エドガー・フーバーなどそうそうたる顔ぶれによる戦争の影響に関する評論が数多く寄稿され、平和への取り組みに多くのロータリアンが貢献されたことを、私たちは大いに誇りとするところであります。現在、ロータリーワールド・マガジンプレスは30を超えるロータリー地域雑誌として、130か国以上、20以上の言語で発行されています。最後に日本版「ロータリーの友」に触れますが、創刊は1953年(昭和28年)1月。毎月発行すること、価格を50円とするが、広告を取って100円分の内容とすること等が定められ、今日に至っています。これにて本日の会長報告を終わります。

3. 秋山会員より、ご挨拶をいただきます。

定期人事異動で神戸に転勤することとなりました。昨今は、コロナの影響から、同僚と昼食を共にする事すら禁止されることとなり、大阪難波RCの活動に参加することが出来ずに申し訳ございませんでした。難波と近い神戸におりますので何かあればご連絡ください。約3年間お世話になりました。本当に有難うございました。



★幹事報告：福田幹事

1. 来々週4月1日例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席下さい。
2. 高島屋様より「池坊 花をいけよう」と「祈りと宇宙 小倉尚人展」のご招待券を頂いております。受付に置いておりますので、必要な方はお持ち帰りください。
3. 本日メールボックスに「ようこそ大阪難波ロータリークラブへ」を入れさせて頂いております。従来からのものは、内容が古くなりましたので、この度刷新致しました。

★委員会報告

◇社会奉仕委員会：米澤委員長

3/25(木)～4/30(金)献血週間とし、まいどなんば献血ルームにて行います。(難波御堂筋センタービル4F) 会員の皆様、またお知り合いの方にお声がけいただき、献血にご協力をよろしくお願い致します。

◇友好委員会：森委員長

4/14(水)友好ゴルフコンペを万壽ゴルフクラブにて開催させていただきます。沢山のご参加、お待ち申し上げます。

★ニコニコ箱報告：森田副SAA

川口栄計：いよいよ春めいて参りました。コロナ終息祈願。

福田 忠：昨年12月13日に予定しておりましたローターアクトのキックオフミーティング、コロナ禍で中止となりましたが、5月9日(日)に行います。年度内にローターアクトクラブ結成を実現したいと思えます。皆様よろし

くお願い致します。

北田好文：コロナ禍でも皆様、元気で何よりです。岡西さん大変お世話になり、有り難う御座居ました。

遠藤友一郎：誕生日、自祝。

松浦孝尚：例会欠席、お詫び。

森田 納：西原会長エレクトお世話になりました。

森 圭司：息子がなんとか第一志望の高校に合格出来ました。ホッとしました。一番高いiphone買わせました。

右田竹郎：先週例会欠席お詫び。

秋山純也：お世話になりました。

本間一成：妻誕生日、自祝。

東村賀文：皆様お久しぶりでございます。

又、よろしくお願い致します。

岡本真一郎：3月10日先週池側先生ありがとうございました。

★卓話 テーマ 「私とゴルフ」  
卓話者 荻原 奨 会員

ゴルフを始めたのは40年前の大学入学後。勧誘している所で尋ねると、高校での経験者は一部。ほとんどが初心者とのこと。練習もあまりきつそうでもなさそうなので入る事にしました。今の大学ゴルフ部は、ジュニアや、高校ゴルフ部出身がほとんど。我々の頃は、特に理論も無く先輩が適当に教えるぐらいでしたが、豊富な練習時間があり、ボールをたくさん打っていたので、夏が終わる頃には100は切っていた。2回生になると80台3回生では平均で70台後半 どんな競技、仕事でもそこそまでは直ぐに上達すると思っています。ゴルフは始めた年齢の半分までハンディはあがるが、そこから1つずつ縮めるのは結構難しい、落ちるのは早いと言われていた。大学卒業後、UCCに勤めている頃は周りにゴルフをする人が少なく、ラウンド回数は1年間で4～5回になりました。今の会社に入った頃は景気が良かった事もあり、百貨店や銀行など色々な所でゴルフコンペがよく行われており、私もよく参加しました。暫くブランクがありましたが、ラウンド前に2～3回練習場に行くとそれなりのスコアで回れるので、コンペでの成績は大概上位に入っていました。20年前に宝塚GC入会し、もらったハンディが12でしたが、関学ゴルフ部出身と言うことで、シングル会に入れてもらいました。そこで、元のシングル目指して近所

の練習場でゴルフスクールに入り、レッスンを受けることにしました。しかし、宝塚でラウンドしているシングル仲間に、レッスンに通っている話をすると、ゴルフスクールは初心者が行ってハンディ20位を目指す所で、ハンディ12が行ってもあまり上達しないと言われ、半年ぐらいでやめました。

その後は、ゴルフ雑誌などを読みながら、たまに上手な人に教えてもらったりしますが、人によって言うことが違い、情報が多すぎてゴルフが難しくなりました。それでも、毎週のように宝塚でシングルと回っていると、練習場に行く回数も増え、自分もシングルの仲間入りすることが出来ました。それから暫くして、茨木GCの会員になりましたが、宝塚GCでハンディが7になり、競技委員にもなりラウンドが面白い時でしたので1年くらい茨木に行きませんでした。

あるとき、自宅近所の練習場で以前から知り合いの茨木でクラチャンも取ったことのあるメンバーからラウンドの誘いを受け一緒に回るようになりました。

ラウンド終了後、クラブハウスでお酒を飲もうと言うことになりましたが、「私は車で来ていますので飲めません」と言うと、「なんで車で来たのか」と言われてびっくりした事を今でも覚えています。

茨木のメンバーの人はラウンド中だけでなく、ラウンド後いわゆる19番ホールでお酒を飲むのが好きな人が多く、私もそれが素晴らしい倶楽部ライフと思い、それ以来はまっています。

ゴルフは年を取っても出来るスポーツ。また、一人でラウンドするのではなく、普通は3人か4人でラウンドし、平均5～6時間一緒にいる。

「終わってみてまた一緒に回りたいと思ってもらう事が大切。」

私は、今までコンペの世話係を色々してきました。難波ロータリーでも、私の入会した20年前は「ゴルフ同好会」として、ゴルフ会があり、入会后すぐ世話係をしていました。同好会は私が友好委員長の時に、会員全員が参加出来るように友好委員会の行事として行えるように、発展的に解散しました。

ゴルフの楽しみ方は人それぞれあります。①スコアにこだわる ②飛ばす事にこだわる③健康の為歩くなど色々ありますが、最近の私はスコアにこだわっています。あるコンペの懇親会でシングルになるための条

条件を話された人がいました。①出来るだけカートに乗らず歩くこと ②ラウンド中に酒を飲まない

基本をしっかり身につけること。それは50ヤードのアプローチをしっかり練習すること。この話を聞いて、私は上手な人でも、昼の食事の時にビールをよく飲む人をたくさん知っているの、出来るだけ歩くことと、アプローチの練習は続けています。

プロゴルファーの講演で聞いたことは、ゴルフが上達するには、「スイング」と「ゲーム」と「プレッシャー」の3つをよく理解し、うまくかみ合えば上達すると言っていました。①スイングとは、同じ動作の繰り返し。練習場で同じ場所から同じクラブで同じ場所を狙う動作。止まっている体を動かすのは、自分の意志で始める。リズムとテンポ、イメージが大切。②ゲームとは、状況を判断しクラブを選択し、過去の経験を生かしコースを攻略すること。ゴルフの上達は球筋や飛ばすことではなく、スコアのアベレージを上げる事。まずは自分のアベレージを知ることが大切。プレーホールがすすむにつれてその人のアベレージに近づきます。たまたま寄ったり、入ったりして良いスコアが出る時もあるが、その逆もありだいたいアベレージスコアで終わります。アベレージを上げるには、ミスしてもOBにならないようにする、アプローチでグリーンを外さないようにするなどミスを減らし、短いパットを入れることです。③プレッシャーという言葉はゴルフではよく使います。出だしのホールで皆に見られながら打つときや、池、OB、バンカーなどが目に入ると、いつものスムーズなスイングが出来なくなる。

プロでも賞金が大きくなると入るはずのパター外す克服にはネガティブに考えず、常にポジティブに気持ちを持つことが大切。

ゴルフの80%は頭脳でプレーし、体・筋肉でプレーするのは20%。また、スコアの60%はピンから100ヤード以内から打っている。

私もこんな話を思い出しながら、毎週同じコースを回っていますが、中々同じようなショットが打てずスコアが変わるので、飽きません。

昨年5月頃右肩が五十肩になり、家内が会員の西南RCにメディカルトレーナーがいるのでみてもらいました。その人はゴルフ

レッスンもしていて、西南RCのメンバーで西宮のクラチャンも習っていると言うのでコロナの影響でラウンドもあまりなかった時なので週1回レッスンを受けることにしました。

その先生は、ゴルフの上手なレッスンプロではなく、メディカルトレーナーとして、体の動きを考える身体機能学の専門家で、ゴルフスイングを科学的に分析し、スイングをする上でどのように筋肉を使えば正確に飛ばすことが出来るのか考え、教える人でした。正しいスイングの動きを筋肉にインプットし、脳とボディを連鎖させることが必要。そのためにシャドースイングで筋肉の使い方を習い、ボールを打つときは動画撮影し分析しながら指導してもらいます。

8ヶ月で納得しながらスイングを変えているが、悪い癖も出る事がありスコアは良かったり悪かったり。平均1打縮めることに苦労しています。しかし、打ち方が変わり、確率は上がり、自信を持って打つ事が出来る。良いショットは偶然もあるが、失敗は必ずダメなところがあることを改めて発見。以前は、2日続けてラウンドすると腰が痛かったが、それは痛くなるスイングをしているからと指摘され、スイングを直されて痛くなくなり、それだけでも収穫があったと思っています。ゴルフは楽しむことが大切。しかし「良いスコアで回りたい」と思う事も大切。コロナの影響で、レッスンをまじめに受け、ゴルフをもう少しまじめにしようと考  
えなおしています。

